

平成22年度 事業報告書

平成22年1月1日 から 平成22年12月31日まで

特定非営利活動法人ゴールドリボン・ネットワーク

1 事業の成果

期間中、平成22年度の事業計画に基づき、小児がんの治癒率向上のための研究開発支援として、小児脳腫瘍、ユーイング肉腫、抗がん剤の治療研究、白血病治療研究のための海外留学等に助成金を支出した。また、日本小児がん学会の小児がん全数把握登録事業運営費の助成を行った。小児がん経験者のQOL向上のための研究開発支援として、がんの子供を守る会のゴールドリボン枠を通じた助成を行った。さらに、小児がん患児および家族への支援として2泊3日のサマーキャンプを実施した。小児がん情報の発信に関しては、先端医療振興財団と提携し小児がん情報冊子を2巻発刊した。小児がん啓発活動としてはゴールドリボン・ウォーキングの実施、がん治療学会市民公開講座、日本脳腫瘍学会などの小児がんに関する講演会への協賛や後援、ゴールドリボングッズを利用して小児がんについての理解を求める活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
小児がんの治癒率向上・小児がん経験者の生活の質向上のための研究開発支援並びに入院患児のQOL向上	当法人単独の事業と財団法人がんの子供を守る会のゴールドリボン枠を通して行われた事業がある。どちらも研究活動への助成金として支出。日本小児がん学会が運営する小児がん全数把握登録制度運営費の一部を負担。	通年	都内をはじめ全国	3名	全国	24,337
小児がん支援のためのゴールドリボン普及事業	小児がんに関して一般の方の理解を深めるためゴールドリボン・ウォーキングを開催した。がん治療学会市民公開講座等小児がんの講演会への協賛、後援を行った。ゴールドリボン・バッジ等のグッズを活用してゴールドリボンの普及活動を行った。また飲料自動販売機や食品等との販売提携を通して、一般の方への認知を高める活動も行った。	通年	全国	4名	全国	10,334
小児がんに関する情報収集並びに情報提供事業	インターネットを利用した情報配信を継続して実施。日本語版PDQの小冊子を2巻作成し都道府県窓口および全国の病院や図書館等に送付した。	通年	全国	2名	全国	3,956
小児がんの患児および家族への支援	小児がん患児および家族への支援として2泊3日のサマーキャンプを実施。	2010年8月	長野県	4名	全国	3,334